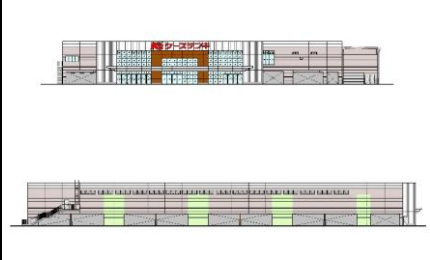


| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|----------------|
| 建物名称 | (仮称)ケースデンキ藤沢辻堂店 | 階数 | 地上2F |
| 建設地 | 藤沢市辻堂神台2丁目742 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 工業地域,防火・準防火地域指定無 | 平均居住人員 | 0人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 4,015時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 物販店,工場, | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2020年9月 予定 | 評価の実施日 | 2019年10月3日 |
| 敷地面積 | 7,469 m ² | 作成者 | 双葉設計株式会社 |
| 建築面積 | 4,455 m ² | 確認日 | 2019年10月4日 |
| 延床面積 | 8,727 m ² | 確認者 | 双葉設計株式会社 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

LR のスコア = 2.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|--|---|---|
| 総合 | その他 | |
| <p>計画建築物の形状を単純な箱型とし室内各室も出来るだけ開口部の無い壁に囲まれた計画とし省エネを心がけました。敷地境界線周りには出来るだけ植栽をし周辺環境に配慮し、建物周囲は開放感のある空間を設け、1階屋内駐車場と連続させる事により風通しの良い計画とします。</p> | <p>計画建築物は家電販売店の為、回収した廃棄家電、リサイクル品は1階に専用置場を設け、指定業者に回収させる仕組みと致します。</p> | |
| <h4>Q1 室内環境</h4> <p>計画建築物の形状を単純な箱型とし室内各室も出来るだけ開口部の無い壁に囲まれた計画とし省エネを心がけました。</p> | <h4>Q2 サービス性能</h4> <p>バリアフリー法、神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例、に則り、店内通路、便所、階段、昇降機、駐車場、店内敷地内誘導通路を整備致します。</p> | <h4>Q3 室外環境(敷地内)</h4> <p>藤沢市緑化条例に則り、敷地境界線りに植栽をし周辺環境に配慮し、屋外駐車場を取り囲むように植栽する事により、店舗利用車両から発生される熱を隣地に出さないように配慮しています。</p> |
| <h4>LR1 エネルギー</h4> <p>計画建築物の形状を単純な箱型とし室内各室も出来るだけ開口部の無い壁に囲まれた計画とし省エネを心がけました。その為冷暖房効率が上がりました。</p> | <h4>LR2 資源・マテリアル</h4> <p>-</p> | <h4>LR3 敷地外環境</h4> <p>1階屋内駐車場ピロティ、植栽により敷地内日影形成面積が大きくなります。『光害ガイドライン』のチェックリストの一部及び『広告物照明の扱い』の配慮事項の過半を満たしています</p> |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される